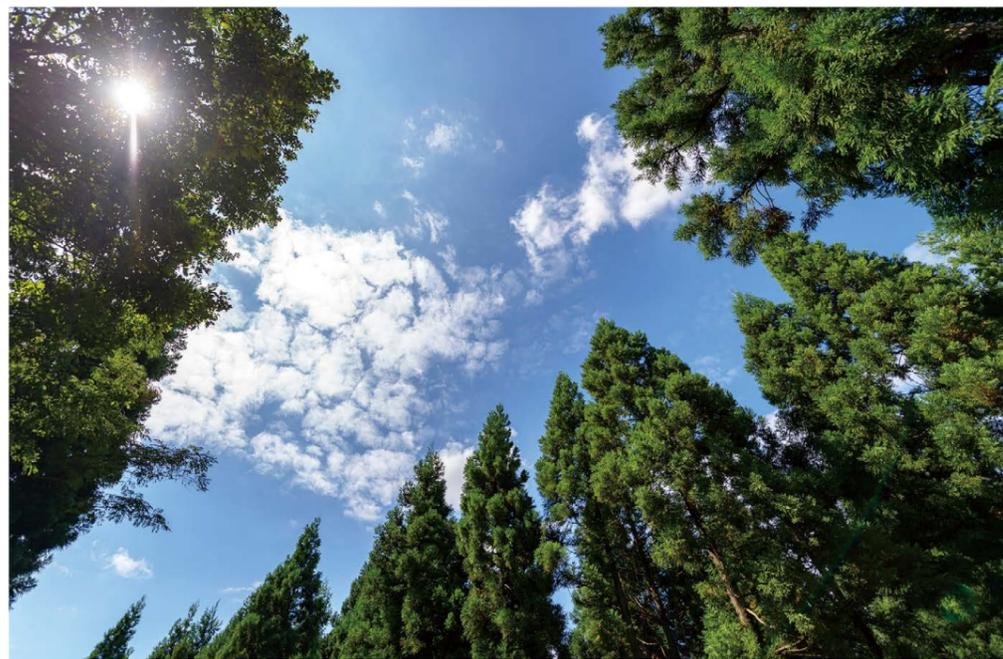


Niigata にいがた山しごと情報誌 Forestry Magazine

Vol.7



にいがた山しごと情報誌 Niigata Forestry Magazine Vol.7

2019年1月20日 発行

発行・監修／公益社団法人 新潟県農林公社「新潟県林業労働力確保支援センター」
〒950-0965 新潟市中央区新光町15-2 公社総合ビル4階 ☎025-285-7712

編集／株式会社ジョイフルタウン
〒951-8544 新潟市中央区白山浦1丁目613 ☎025-233-4501
Coordinator：笹川清彦
Writer：桑原知子
Photographer：中沢真二
Design：藤間絵美
Accountant：山田節子
Producer：棚橋和博

印刷／株式会社 第一印刷所

【本書の一部あるいは全部について、無断で複写、複製、転載することを禁じます】

Forestry
Support

緑の担い手を目指すには

ここまで、新潟県の森で働く人々を紹介してきました。自分も森で働いてみたい！と思った人は次のステップとして、より詳しい情報収集と、林業体験をしてみましょう。

STEP 1 情報収集

まずは林業についての知識を得ることが大切です。書籍やインターネットで調べてみるのも良いですが、ぜひ林業に関するイベントにも参加してみましょう。地域ごとの林業の特色を教えてもらえたり、現場で働く人と直接話したりすることで、森で働くイメージが具体的に
なるはずです。全国規模や都道府県単位で実施されるものなど、各地で実施されています。

例えば…



森林の仕事ガイダンス

(全国森林組合連合会 主催)

林業に興味のある方、就業を希望する方を対象とした説明・相談会。例年1～2月に東京、大阪等で開催されています。林業全般や支援制度について相談できるほか、各地域の実情を知ることができる都道府県ブースや、現場で働く緑の研修生に相談できるブースもあり、幅広く情報収集ができます。

詳しくは [森林の仕事ガイダンス](#) で [検索](#)

STEP 2 林業体験

機械化が進んだとはいえ、やはり林業には体力が必要。実際に草木の茂る山の斜面で仕事をするとことは想像だけでは補えないものです。実際の作業現場を見学したり体験することで、自分に合っているのか確かめることができます。就業後のミスマッチを防ぐためにも、一度現場で汗をかく体験をしてみましょう。

例えば…



林業就業支援講習

新たに林業への就業を希望する人を対象にした講習で、林業に関する知識の習得と、実際の現場で林業体験ができます。全国各地で実施されています。チェーンソー等の資格も取得できる長期コースと、比較的参加しやすい短期コースがあります。新潟県では15～16日間の長期コースを春に、4日間の短期コースを秋に実施しています。

詳しくは [林業就業支援ナビ](#) で [検索](#)

新潟県の緑の担い手相談窓口

〈お問い合わせ先〉
公益社団法人 新潟県農林公社 林業労働力確保支援センター
住所／新潟市中央区新光町15-2 新潟県公社総合ビル4階
電話／025-285-7712 FAX／025-285-5070
URL／<http://www.niigata-rinrou.com/>



新潟県の山・森林で働きたい！そんな人のための相談窓口が林業労働力確保支援センターです。相談会や電話、ホームページの問い合わせフォームなどで相談を随時受け付けている他、県内の林業に関する求人情報も扱っており、ホームページにも掲載しています。